

様式第12号（第7条関係）

令和7年8月22日

川西市議会議長様

会派（呼称）名 市民ファーストかわにし

議員名 加茂 文子

管外調査報告書

このたび、管外調査をいたしましたので、その概要を下記のとおりお届けいたします。

記

1 調査者氏名 加茂 文子

2 調査先 大阪府 茨木市文化・子育て複合施設 おにくる

3 調査期間 令和7年 8月11日

4 調査結果の概要

別紙のとおり

管 外 調 査 報 告 書(別紙)

目的：本市には各中学校区に子育て支援拠点があるが、母子医療や子育て支援、また子ども青少年の居場所となるような複合施設がないため、現在の本市の子育て支援施設を視察し、利用者や職員の意見を聴いた上で、近隣の自治体の新しい文化・子育て複合施設を視察し本市のこれからのおも子育て施策に反映するため。

特に注目したのは

2階「こども支援センター」

コンセプトは「ネウボラ +」

妊娠・出産・子育てに関する情報提供をはじめ、各種健康診査・相談窓口などをワンストップで提供し、おにくる内の各機能とも連携しながら、切れ目のないサポートを行い、また、M2階には一時保育室もあり。

子育て世代にとってはとっても利便性の良い、そして、行政や子育て世代とつながれるモデルとなる場所だと実感。



「子育てフリースペースわっくる」こども支援センターと隣接し、遊びや憩い、交流、活動など、用途に応じてフレキシブルに活用できる自由な空間



「おはなしのいえ」2階の大屋根テラスにあり、大型絵本や紙芝居が揃う子どもたちと絵本の出会いの場です。定期

的におはなし会なども実施する



「えほんひろば」大型絵本、紙芝居、多言語絵本を含む
さまざまな絵本が並び、その中には開館時のクラウドファンディングの寄附で購入した絵本も並んでいる。また、子育て関連の図書も置いてあり、親子でそれぞれ読みたい本を手に取って過ごせる。

まとめ



学生等が自習するスペースが各階にあり、おにくるブックパーク（図書館）も吹き抜けで幼児から大人までがそれぞれの読みやすい場所で読書を楽しめる、また市民活動センター、コワーキングスペースホール、親子で遊べる屋内子ども広場、プラネタリウム、音楽スペース、屋上広場、屋外広場、カフェ、オープンスペース（催しができる）など、子育て世代だけでなく広い年代層の市民の憩える場所【居場所】となっており今の時代のニーズにあった施設だと実感。特に図書館のありかたは新しく、随所にあつと驚く仕掛けもあり、子どもから高齢者までが実際に落ち着いて過ごしておられた。本市においてはこのような場所がなく特に妊娠、出産、子育てに関してのワンストップ機能をもつ施設の提案をしてきているが、今の時代はそれ以外にも高齢者や市民の活動が一体となってできる場所が必要だと再認識した。本市すぐには無理かもしれないが、出来ることの可能性を探っていきたく、この視察を通して多くの学びとなったので、近隣自治体の同様施設も今後視察を考えていきたい。。